

きほく通信

第7号
2008年
3月18日
発行

那賀地方
患者家族会
きほく

会長 吉村由里子
【相談室】07336(77)5161
【事務局】〒649-6612 紀の川市北涌371
森田敏子方 0736(75)4413

ふれあい人権フェスタ2007

11月17日～18日

平成19年度の人権フェスタは「すべての人に優しいユニバーサル社会の実現をめざして」をテーマにわかやまビッグホールを主会場に全国大会の位置づけで盛大に開催されました。

今年もこの法人難病患者障害者相談支援センターとの共同でブース参加し、難病啓発パネルの展示と相談窓口の設置、紀の川市のボランティア西岡安廣さんから格安で提供していただいた温州みかんと同じく紀の川市のボランティア筒井弘子さん手製のサーターアンダーギーを販売しました。またブースを訪れた参加者に国会請願の署名もお願いました。なお、会場での売り上げは14450円、募

金箱は8133円でした。

ちなみに今年の目玉はなんとと言っても、今は大阪府知事となられた橋下徹弁護士ふれあいトークと藤原紀香さんのトークショー



があり、会場は32500人の観衆で身動き一つできないほどの盛況ぶりでした。橋下徹さんは「昔は地域

が子育てにかかわっていたが、今は無関心の人が多い。私は自分の子どもたちには挨拶やお礼、靴を揃えるなど頭をこづいてでも教えるが、子どもの友達にも同じようにしている」と話した。

藤原紀香さんは、アフガニスタンや東ティモールなどを訪れた経験を話された上で「私たちにもできることはあります。それは世界の恵まれない子どもたちや戦争や紛争などで家族を亡くした子どもたちなどのを考えてみることで」と話した。またビッグ愛において藤原紀香さん自信が撮られたアフガニスタンの子どもたちの写真展も同時開催され、多くの来場者にぎわいました。

街頭署名活動実施

10月6日午後3時から4時までの間、「難病・長期慢性疾患・小児慢性疾患に対する総合対策の確立を求める」国会請願署名を呼びかけました。

今年の署名活動はいつもの和歌山駅正面玄関ではなく正面南側出口で行いました。署名に参加してくれた会員は、リウマチ友の会、近畿つぼみの会、パー

キンソン病友の会、那賀地方患者家族会きほく、事務局から計12名が参加し、通行者に大きな声を張り上げ署名や募金を呼びかけました。今年はいじめて参加してくれ



た近畿つぼみの会の古田梓紗さん(8歳・写真下)は、通りがかりの人々に「署名お願いします!」「よろしくお願いします!」と駅正面を南から北へと飛び回りながら大声をあげ、署名を呼びかけるチラシを配って協力してくれました。当日の募金は8227円、署名は173筆



左近さん	20筆	8000円
清原さん	30筆	8200円
濱野さん	30筆	2600円
岡畑さん	4筆	500円
杉田さん	80筆	
保田さん	18筆	
柳本さん	1筆	
米田さん		500円
中庭さん		2000円
中村さん		5000円
神森さん		10000円
井賀さん		10000円
谷口さん		5000円
南さん		20000円
蒸野さん		20000円
田中さん		20000円

きほくの合計は(3月18日現在)
署名183筆、募金30800円
このうち20000円を難病連に納入しました。

なお、きほくの署名取りまとめ(募金を含む)状況